

施策分析シート（平成28年度）

No1

施策名	伝統的文化の保存と継承	施策No	09-03	部課名	地域文化スポーツ部生涯学習課
関連部課名					
行政評価	分野	V	文化創造都市		
事業体系	政策	09	伝統文化の継承と都市間交流の推進		

目的 区民に伝える有形・無形の文化財を区民全体の財産として保存し、地域における伝統文化を継承していくとともに、郷土の歴史や地域について学ぶ機会を提供し、荒川区の伝統文化の発展に寄与する。

指	幸福実感指標名 (5段階評価)	指標の推移			指標に関する質問文	
	25年度	26年度	27年度			
①	地域への愛着度	2.93	2.86	2.85	荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？	
②						
③						
④						

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
	25年度	26年度	27年度	28年度見込み	目標値(28年度)		
①	荒川ふるさと文化館利用者数	19,164	20,771	23,022	23,400	23,400	展示室観覧者＋郷土学習室利用者
②	荒川ふるさと文化館企画展示室稼働率(%)	76	77	76	77	77	企画展示室開館日数＋展示・撤収作業日数／文化館開館日数
③	伝統技術展入場者数	13,200	14,700	14,400	15,000	15,000	
④	文化財登録件数 総数	258	258	260	262	262	
⑤	文化財登録件数 年	4	2	2	3	3	

現状と課題（指標分析）

○江戸時代から引き継がれてきた区内の伝統工芸技術を保存・継承し、区内外に伝統工芸技術を広く紹介するため「あらかわの伝統技術展」を毎年開催し、37回目を迎える。

○次世代の子どもたちをはじめ、多くの区民に対して区の歴史や文化等を伝え、理解を深めるとともに郷土に対する誇りと愛着を持ってもらえるよう、企画展示等の事業の充実を図る。

今後の方向性

《今までの成果及び指標分析を踏まえて》

○地域の郷土資料館としての区の魅力を発信するとともに、館の特性を生かした企画展を開催する。

○子どもたちが伝統工芸技術を身近に触れる事業の充実と、5年後の東京オリンピック・パラリンピックの文化の視点でのおもてなしを主軸に、伝統工芸技術の普及・啓発を図る。

○伝統工芸技術継承者育成支援事業研修者支援やその作品等の周知を図る事業を実施する。

施策の分類		分類についての説明・意見等
28年度	29年度	
推進	推進	荒川区の歴史や文化を次世代に伝えることは、文化財、史跡、伝統工芸技術の保存・継承において、重要であることから、引き続き推進する。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		26年度	27年度	28年度	29年度	
荒川ふるさと文化館管理 運営費	04-02-24	73,927	50,180	推進	推進	常設展示、企画展示、文化財の保存・ 収集・伝統技術関連事業等の情報提供等 を行う。
荒川ふるさと文化館事業 推進費	04-02-25	6,307	3,808	継続	継続	郷土の歴史や、文化に親しむ講座・展 示等を提供する事業を実施する。
奥の細道矢立初めの地 子ども俳句相撲大会	04-02-26	754	868	推進	推進	俳句という伝統文化を通じて、子ども たちの国語能力の向上を図るとともに、 奥の細道旅立ちの地を区内外に発信す る。
文化財保護奨励費	04-02-27	9,911	13,032	推進	推進	区の有形・無形文化財を次代に伝える とともに、区の文化資源として活用す る。
文化財交流事業	04-02-28	0	0	継続	改善・ 見直し	奥の細道サミットに関連する句碑や関 係資料等、荒川区と交流都市の史跡・文 化財をパネルで紹介し、交流都市との文 化交流を深める。
江戸伝統技術	04-02-29	29,999	32,536	推進	推進	荒川区の伝統工芸技術を区内外に紹介 し、合わせて区民への関心や理解を促す とともに、小・中学校の伝統文化・地域 学習を推進する。
合 計		120,898	100,424			